

《報道関係資料》

(配布先)農政記者クラブ／東商記者クラブ

2024年7月1日

日清オイリオグループ株式会社

## BOSCO オリーブオイルの生産農園にオリーブの木を植林

～持続可能なオリーブ生産に貢献～

日清オイリオグループ株式会社(社長:久野 貴久)は、BOSCO オリーブオイルの主な生産地である南イタリアのオリーブ農園にオリーブの木を植林しました。

オリーブオイルは、スペインやイタリアを中心とした地中海沿岸のヨーロッパで世界の約6割が生産されていますが、近年、気候変動の影響によって不作が続いており、世界的に需給がタイトな状況となっています。また、イタリアでは、植物を枯死させるピラス病原菌の感染拡大が続いており、**今後50年間でイタリアにおいて枯死するオリーブの木による経済損失は最大で52億ユーロに上るとの推計がされています。**さらに、イタリアのオリーブ農園では多くの木が植え付けから年数が経ち、老木化により生産性に影響を与えています。

当社はイタリアの干ばつの影響やピラス病菌で被害を受けた2つのオリーブ農園に、ピラス病菌への耐性が強い品種のオリーブの木の植林を行いました。今年は約1,200本を植林し、今後も継続をする予定です。

当社グループは、「日清オイリオグループビジョン2030」の重点領域の一つに「信頼でつながるサプライチェーン」を掲げており、持続可能な方法で生産された原料を用い、将来にわたって安定したサプライチェーンを構築することを目指しています。今回の植林では、病原菌に耐性のある品種の若いオリーブの木を用いたことで、厳しい環境下にあるオリーブ生産の安定化に貢献することが期待されます。これからも持続可能な原料調達に向けて、生産地と共に課題解決に取り組みながら、大切な植物油を将来にわたってお客さまにお届けし続けていきます。

※2024年8月19日記載を訂正いたしました



植林式の様子

[画像ダウンロード](#)

【BOSCO オリーブオイルについて】

1996 年に発売をした日本初のオリジナルオリーブオイルブランドで、長年日本のお客さまにご愛顧いただいています。主に南イタリア産の原料を使用しており、地中海の太陽をたっぷり浴びた、希少な早摘みのグリーンオリーブから作られたオイルは、ポリフェノールを多く含み、フレッシュで爽やかな味わいが特徴です。

(BOSCO ブランドサイト <https://www.bosco-olive.com/index.php>)



[画像ダウンロード](#)

リリースに関するお問合せ先：日清オイリオグループ株式会社 広報部  
TEL:03-3206-5109 〒104-8285 東京都中央区新川一丁目 23 番 1 号